

基礎交付金事業実績書

団体名：吉田コミュニティ運営協議会

1 総事業費 2,182,973 円

2 事業内容

(1) 事業名 コミュニティ運動会、健康推進事業

事業費	511,166 円
事業内容	<p>◆冬期間健康増進事業「としよりの居場所づくり」                  開催日：12月5日（月）～3月24日（金）                  会 場：吉田公民館、吉田体育館、とよま蔵ジウム                  利用者：延べ418名                  内 容：冬期間の高齢者の健康増進を図るため、公民館ロビーに運動機能維持向上のための運動器具を設置した。平日体育館を室内グラウンドゴルフ場として開放（開放日78日、延べ418人利用）し、利用者の励みとして大会（予選大会3回と決勝大会）を開催した。</p> <p>①室内グラウンドゴルフ第1回予選大会                  開催日：12月21日（水） 参加者：17名</p> <p>②室内グラウンドゴルフ第2回予選大会                  開催日：1月18日（水） 参加者：22名</p> <p>③室内グラウンドゴルフ第3回予選大会                  開催日：2月8日（水） 参加者：28名</p> <p>④室内グラウンドゴルフ決勝大会                  開催日：3月15日（水） 参加者：26名</p> <p>◆吉田地区世代間交流レクリエーション大会                  開催日：3月12日（日）                  会 場：旧善王寺小学校グラウンド、善王寺コミュニティセンター                  参加者：160名                  内 容：冬期間運動する機会が少ない中で、誰もが気軽に楽しめるスポーツレクリエーションを通して地域住民及び世代間の交流を図る。今年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため規模を縮小し、競技内容もグラウンドゴルフに変更し実施した。</p>
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬期間健康増進事業「としよりの居場所づくり」のチラシを毎戸配布し周知した。その効果もあり室内グラウンドゴルフは毎日のように利用があり、利用者同士の健康増進だけではなく、親睦を深めることができた。室内グラウンドゴルフ大会の予選大会を吉田体育館で行い、決勝大会をとよま蔵ジウムで行った。</li> <li>世代間交流レクリエーション大会ではグラウンドゴルフを行った。小中学生に参加してもらうことにより、地域住民及び世代間の交流を図ることができた。</li> </ul>

(2) 事業名 地域特性事業

事業費	952,734 円
事業内容	<p>◆米山地区3公民館合同歴史講演会 演題：登米耕土の生立ちとその特徴 開催日：11月14日（月） 会場：中津山公民館 多目的ホール 参加者：170名 内容：登米耕土の生立ちから紐解き昭和初期の短台谷地開拓の歩みを宮城大学名誉教授の加藤徹氏に講演いただいた。貴重な講演だったので行政機関からの参加者が多かった。</p> <p>◆吉田イルミネーション 飾り付け：12月9日（金） 点灯式：12月12日（月） 点灯期間：12月12日（月）～12月25日（日） 会場：吉田公民館 内容：地域活性化と賑わいを創出するため、道路に面した公民館壁面にイルミネーションを飾った。</p> <p>◆吉田地区新春交歓会 開催日：1月15日（日） 会場：吉田公民館 大ホール 参加者：40名 内容：吉田地区のコミュニティの担い手が一堂に会する懇親会を開催し、例年より規模を縮小しながらも3年ぶりに交流の場を設けた。</p> <p>◆平筒沼の桜 写真コンクール 募集期間：1月4日（水）～2月15日（水） 展示期間：3月11日（土）～4月23日（日） 会場：平筒沼 YOUYOU館 多目的ホール 応募者：8名（16作品） 内容：登米市民から平筒沼の桜の写真を募集し、平筒沼の魅力を発信し地域活性化につなげる。</p> <p>◆地図に載っていない地名の地図 内容：後世に残すべき文化遺産として、古くから使われている地名で現在の地図に載っていない地名を、マップに落とし込み毎戸配布した。</p> <p>◆吉田地域づくり活動奨励金交付事業 内容：吉田地区16行政区を対象に、各行政区で行う地域の活性化を図ることを目的とした事業に、活動奨励金を交付する。 永沢行政区（環境整備活動） 開催日：8月7日（日） 参加者：31名 鈴根行政区（環境整備活動） 開催日：9月4日（日） 参加者：14名</p>

	<p>今泉行政区（敬老会） 開催日：9月18日（日） 参加者：64名</p> <p>中新田行政区（敬老会） 開催日：9月18日（日） 参加者：60名</p> <p>貝待井行政区（敬老会） 開催日：9月19日（月） 参加者：39名</p> <p>森腰行政区（敬老会） 開催日：9月19日（月） 参加者：28名</p> <p>江浪行政区（防災訓練） 開催日：10月16日（日） 参加者：38名</p> <p>朝来行政区（環境整備活動） 開催日：10月16日（日） 参加者：35名</p> <p>相ノ山行政区（環境整備活動） 開催日：10月30日（日） 参加者：26名</p> <p>山吉田行政区（環境整備活動） 開催日：10月30日（日） 参加者：16名</p>
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 公民館合同歴史講演会では、登米耕土の生立ちから短台谷地開拓の歴史を学ぶことにより、地元地域への意識の醸成が図られた。</li> <li>・ 公民館壁面にイルミネーションを飾ることにより、吉田地区の地域活性化と賑わいを創出した。多くの方がイルミネーションを楽しんだ。</li> <li>・ 3年ぶりに新春交歓会を開催し、多くの方が交流を深めることができた。</li> <li>・ 今年度の桜写真コンクールには8名16作品の応募があった。どれも素晴らしい作品で多くの方に平筒沼の魅力を伝えることができた。</li> <li>・ 地図に載っていない地名の地図を作製し、地域の歴史や地域学習に役立てた。</li> <li>・ 吉田地域づくり活動奨励金は、意欲のある10行政区の区長から申請があった。それぞれの行政区で環境整備活動や敬老会等が行われ、地域の活性化が図られた。</li> </ul>

(3) 事業名 地域環境整備事業

事業費	96,632円
事業内容	<p>◆第16回 平筒沼ブラックバス・ブルーギル釣大会</p> <p>開催日：6月26日（日）</p> <p>場 所：平筒沼</p> <p>参加者：25名</p> <p>内 容：登米市の観光資源である平筒沼に近年増加の一途をたどっている外来魚を対象とした釣り大会を開催し、沼の生態系の保全を図り自然保護の一助とする。</p>
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外来魚駆除により、平筒沼に多く生息するトンボ類のヤゴの保護につながった。</li> </ul>

(4) 事業名 先進地視察研修事業

事業費	209,109 円
事業内容	<p>◆先進地視察研修事業</p> <p>開催日：2月2日（木）～2月3日（金）</p> <p>会場：登米市森公民館 東松島市防災教育施設キボッチャ 石巻市みやぎ東日本大震災津波伝承館</p> <p>参加者：16名</p> <p>内容：小学校跡地有効活用施設視察。令和8年度に米山統合小学校が開校されると同時に米山東小学校が閉校となることから、地域課題の一つととらえ、学校跡地利用の先進事例である森公民館と防災教育施設キボッチャをコミュニティ運営協議会理事13人と事務局員3人で視察した。</p>
事業成果	<p>・民間会社が施設を借り受けて「防災教育施設キボッチャ」を運営している。震災の伝承や防災教育の拠点として地域振興に寄与しており、そのコンセプトや営業方針等を教示いただき非常に参考となった。</p>

(5) 事業名 地域づくり活動発信事業

事業費	84,964 円
事業内容	<p>◆集落支援員だより発行</p> <p>内容：吉田地区での地域づくり活動の発信を行い、地域住民への周知、参加者の増加を図る。</p> <p>発行回数：年3回</p> <p>◆コミュニティだより発行</p> <p>内容：集落支援員だよりと公民館だよりを、コミュニティだよりとして一本化して発行することとしコミュニティ事業や公民館事業等の発信を行い地域住民への周知、参加者の増加を図る。</p> <p>発行回数：年7回</p>
事業成果	<p>・活動募集や事業報告等、地域住民の方に広く周知できた。</p>

(6) 事業名 コミュニティ組織運営費

事業費	328,368 円
事業内容	<p>◆職員時間外手当 154,681 円</p> <p>◆理事会費用弁償 24,750 円</p> <p>◆事務用品 12,216 円</p> <p>◆事業用品 19,338 円</p> <p>◆理事会お茶代 9,073 円</p> <p>◆備品購入費 108,310 円</p>
事業成果	<p>・事業への参加により、参加者との交流と親睦が図れた。</p>